

創 分ち合い、共に未来を創造する子どもたちをめざして…

造活動だより 2019 1月

<p>緑1組</p> <p>たちの「風呂敷の世界づくり」を楽しみました。この楽しさを、緑1組ができる方法で学校中に広めていきたいです。</p>		<p>緑2組</p> <p>みんなで協力し、よりよいものにするために試行錯誤を繰り返してきました。おばけやしきの集大成に向けて着実に準備を進めています。</p>
<p>緑3組</p> <p>新しい曲のダンスに取り組む初日でした。ダンスの先生に相談に乗ってもらいながら考えていきました。ゴールの日には、4つのダンスを披露できるように頑張っていきたいです。</p>		<p>緑4組</p> <p>劇の練習中、「もっと、前に」「ここは歌を変えよう」とよりよくしようとする声が多く聞こえてきました。また、振り返りでは4年生が「(3年生の)〇〇さんのように声を大きくしたいです」と述べていました。</p>

縦組

<p>紫5組</p> <p>合わせて乗り越えたことと等、体験を通して成長した所について話し合いながら活動しました。</p>		<p>紫6組</p> <p>1月31日のジャンボ百人一首で楽しみました。</p>
---	---	--

<p>白1組</p> <p>2回目の外国のデザート作りに挑戦しました。前回の失敗を生かして仕事を分担したり、片付けを素早くしたりと考えながら取り組むことができました。最後の試食会をどのようにするか、今から楽しみに考えています。</p>		<p>白2組</p> <p>2月のファイナルフードコートの成功に向けて、チームに分かれて料理に挑戦しました。作り方や時間に課題は見つかりましたが、本番何とかいけそうだと見通しを持てたのが、大きな成果です。</p>
---	--	--

<p>白3組</p> <p>2回目のこまつりを開きました。一人一人が1回目のこまつりで見つけた問題点を解決しようとめあてをもって取り組みました。最後のおもちゃまつりが楽しみです。</p>		<p>白4組</p> <p>白組全体のお祭りに向けて、屋台のゲームのルールを改良しました。お試し屋台で、身長差で有利になる子と不利になる子がいることが分かりました。みんなが同じように楽しめるように、ルールを工夫しました。</p>
---	---	--

<p>白5組</p> <p>香川県といえば「うどん」。うどんをモチーフにして、トリック写真を撮影しました。様々な角度から、いろいろな手法を用いて撮影することができました。どういう写真がPRにつながるかを考えながら撮影できました。</p>		<p>白6組</p> <p>2月の3時間創造で屋台を開くための準備をしました。草木染めに使うためにパンジーの花がらを集めたり、それぞれの屋台の完成に向けて作ったり、異学年でよく話し合い、意見を出し合いながら活動しています。</p>
--	---	---

<p>赤1組</p> <p>これまでに見付けてきた黑板报アートのことつもとに作品をつくり、その作品をアルバムにまとめています。何度も挑戦することで次第に上手になることや得意になることを改めて感じました。</p>		<p>赤2組</p> <p>交差というゴールにたどり着いた赤2組は、次なる目標「連続技」に挑戦します。できる技をつないでみると、思った完成度ではなかった。そんなはずでは…と思わぬ「うまくいかなさ」に出合った赤2組は新たな壁を乗り越えます。</p>
---	---	---

<p>赤3組</p> <p>念願だったひょうたん池の橋の補強が、やっと完成しました。自分から活動するようになってきました。無理だと思っても、少しずつ進めるとゴールに近づくことを実感しています。</p>		<p>赤4組</p> <p>なかまとびっくり箱を進化させてきました。そのとき、協力して取り組むためには人がどう思っているか考えることが大事だということに気づきました。また、下級生を見守ることもできるようになり、成長を感じています。</p>
<p>赤5組</p> <p>今日3時間創造で一番楽しんでいたことは、音をつくることです。木もゆらして音を出しました。自然の中にいるみたいなきもちを味わっていました。とても楽しんでいました。これからも継続し、新しい音を見つけて楽しく活動していきます。</p>		<p>赤6組</p> <p>多様な価値観や背景をもつ仲間が、共に感じ合うからこそ広がる俳句ワールド。満足できる5・7・5を求めて、学び、関わり、生み出し続けた8か月。他者のおかげで成長できる。そんな実感があちこちで生まれています。</p>

今回は、プロジェクトのゴールに近づいた思いなどを中心に載せています。是非、ご覧ください。

学級創造活動

1年生が学級創造活動を始めて、半年以上がたちました。学級での時間とともに、個人では自分で決めたテーマに向かって、どの子も楽しんで活動に取り組んでいます。もっと知りたいと図鑑や実物を見て調べたり、悩んだ時に友達に相談したりしながら、毎日の学級創造活動の時間を通して、「学び続ける力」「関わる力」「創造する力」が身に付いてきています。

ここでは、それぞれのクラスでの活動の様子を少しずつ紹介したいと思います。

つき組 動物の絵を上手に描きたい



最初はかんたんそうな動物を選ん で描いていたけれど、難しいものにもチャレンジしました。そうすると、動物の顔はやっぱり難しいなと思いました。6月からこつこつ絵を描いていて、今では110個になっています。これからも続けていきたいです。

そら組 キャラクター図鑑を作りたい



キャラクターを本物みたいに描けるようになりました。それは、最初から最後までやったしるしです。キャラクターは世界中でいろいろ工夫して作っていてすごいと思いました。これからもたくさん描いて、自分でもキャラクターを考えたいです。

にじ組 自分だけの深海魚図鑑を作りたい

ほし組 本づくりを進めたい



ぼくは、海の生き物もめずらしい生き物も好きだから、深海魚の図鑑を作っています。めずらしい生き物を描くのが楽しいです。きれいだけれど歯がするどいとか、ふつうの生き物にはないことが分かりました。図鑑をみんなに見てほしいです。



わたしは、本づくりをしています。絵や文を工夫してかいた絵本や、クイズの本を作っています。今は15冊目を作っています。シリーズになっている絵本を考えているところです。いつか、みんなに読んでもらえるといいなと思っています。